



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

決勝レポート

2025/11/22 Rd-11 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：18℃ 出走台数：22 台

2025 シーズン最終第 7 大会 JAF グランプリ。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING はチームランキング 1 位。

ドライバーランキングでは、太田選手が首位坪井選手に 14.5 ポイント差の 3 位。牧野選手は 4 位と、首位を追いかける状況で臨む。

午前中に開催された第 11 戦予選を太田選手 5 位、牧野選手 7 位で終え迎えた第 11 戦決勝。牧野選手は抜群のスタートで 4 番手まで大きくポジションアップ。一方 太田選手はアンチストールモードに入ってしまう 12 番手までポジションを落としてしまう。

そのオープニングラップでは、岩佐選手が S 字コーナーでコースオフ。

早々にセーフティカー（以下 SC）が導入される。5 周を終えた時点で SC 解除となるが、9 周目に 1 コーナーでコースオフがあり 2 度目の SC 導入。このタイミングでピットウィンドウオープンを迎えたため、全車ピットイン。先行する牧野選手に対し、ダブルストップとなる太田選手には痛い展開となった。

牧野選手 3 番手、太田選手 8 番手でリスタートが切られると、太田選手はライバルより 1 周 0.5～1 秒速いペースで、次々にオーバーテイクし 19 周目には 5 番手までポジションアップ。さらに前に行く坪井選手とのタイム差を 0.7 秒まで詰めるが届かず 5 位。

牧野選手は膠着状態のトップ 3 に中で粘り強くプッシュし 3 位でフィニッシュ。

共に明日の 2 連戦、タイトル権を残す形で第 11 戦決勝を終えた。

5：牧野任祐選手 3 位

スタートが決まったのが良かったです。3 番手でプッシュし続けましたが、レースセットアップは満足できる状態ではなくレースペースはきつかったです。

明日の 2 連戦に向けてはコンディションとセットアップのバランスを再確認し、チームタイトルはもちろん、ドライバータイトル獲得もチームの総力で勝ち取りたいです。

6：太田格之進選手 5 位

スタートに集中していましたが、アンチストールモードに入ってしまう大きくポジションを落としてしまいました。さらにピットストップウィンドウオープンのタイミングでセーフティカー導入となったため、ダブルストップを選択することとなり、不運が重なりましたが、そこからのペースは良くて 5 位までポジションを戻すことが出来ました。

基本ペースは良いので、明日の 2 レースでダブルタイトルに臨みます。